

ひまわり

No.345号

温かな待合室の風景

Mさんの娘さんがご挨拶に来院されました。

高齢のMさんは重い病気を抱えながらも、朝活のウォーキングや体操を日課にし、その日の足取りで体調を確認するなど、ご自身のお体にしっかりと向き合っておられる方でした。朝活の公園は、院長二ノ坂の早朝トレーニングの場所でもあり、偶然出会うこともあったそうです。

受診の際は、いつも娘さんと一緒に来院されました。深い愛情が感じられる素敵なお家族で、受付スタッフの私たちにも優しく声をかけてくださる、とても心温かい方でした。

ある日、Mさんは体調を崩し入院を余儀なくされました。退院後の在宅医療も考えていたお家族の願いも叶わぬまま、Mさんは静かに旅立たれました。その知らせを受けた私たちも、驚きと共に大きな悲しみに包まれました。



外来診療休診日の待合室で、Mさんとの思い出を語り、一緒に涙したり笑ったりする中、娘さんは感謝の言葉を何度も口にされました。

娘さんをお見送りした後、受付の引き出しを開けると、長い間見つからなかった印鑑マットが現れました。生前、Mさんが受付カウンターを見て「ここに杖置きがあったらいいね」と仰いました。杖をかけようとしても滑り落ちてしまうのです。早速、杖置きを注文し、届くまでの間、その印鑑マットを滑り止めの杖置きとして代用していたのです。新しい杖置きを備えつけた後、印鑑マットは見当たらなくなっていました。折にふれて探していた、そのマットが、娘さんが来院されたタイミングで出てきたことに驚きました。

「…Mさんも一緒に来られていたんでしょね」と私たちは顔を見合わせて大きく頷きました。「ほら、ここにあるよ」とMさんが教えてくださったように思えました。

それ以来、ご家族がご挨拶に訪れた際は、たとえ見えなくとも、患者さんご本人も一緒にいらっしゃるのだと心の中で思うようにしています。

Mさん親子のように、親御さんの受診に付添い優しい言葉をかけ合うご家族、いつも一緒に来院される仲良しのご夫婦、言葉遣いはぶっきらぼうでも、見守る様子や適切な介助に確かな愛情を感じるご家族。こうした待合室での温かな雰囲気や深い愛情に触れる時、優しい言葉を耳にする瞬間、受付で仕事をしている私たちの心も癒されます。ご家族を大切に思うお気持ちに触れるたび「お大事に」の言葉へ込める想いも一層深まります。

(受付 古賀)



「在宅ホスピスを語る会 in 早良」へのご参加ありがとうございました

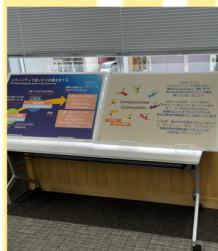
2月23日(日) ともてらす早良

ともてらす早良で「在宅ホスピスを語る会」を行いました。

今回は、クリニックを飛び出して、地域交流センターで開催するというチャレンジでもあり、みなさん来てくれるだろうかと実は少し心配していたのですが、54名と多くの方にご参加いただきました。二組のご家族に、ご主人のこと、お母さんのことを当院の看護師との対話を通して語っていただきました。ディスカッションは人権について会場のみなさんと考える機会にもなりました。オカリナとギターのミニコンサートも楽しい時間でした。

また、同時企画として、ともてらすの市民ギャラリーで行った写真展「写真とともに綴る」も、多くの方に見ていただきました。

ご参加いただいたみなさんありがとうございました。
次号ひまわりでさらに詳しくお伝えする予定です。



在宅ホスピスを語る会 in 早良

スタッフおすすめ図書コーナー

ご紹介

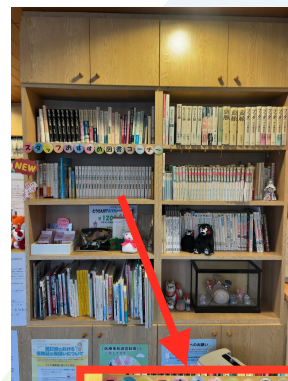
ご来院の皆さんへ

当院では、診察の待ち時間を少しでもリラックスして過ごしていただけるよう、待合室の受付横にどなたでもご利用可能な本棚を設置しています。

最近では、本棚の一角に「スタッフおすすめ図書コーナー」を新設し、“この本は皆さんにも読んでもらいたい！”と、まずは当院院長おすすめの本が並んでいますのでぜひ手にとってご覧ください。

図書コーナーの本は、今後少しずつ入れ替えを行っていく予定です。

「こんな本が読んでみたい」「医療のここが知りたい」ほか、読まれた本の感想等なんでも構いません。図書コーナーへのリクエストがありましたらぜひ聞かせてください。よろしくお願いします。



新スタッフ紹介

よろしくお願いします

看護師 大和

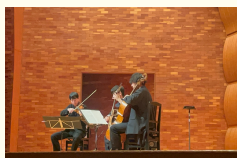
はじめまして。令和6年9月より外来看護師として入职しました大和と申します。11月からは在宅看護師として勤務しています。今までは違う分野の仕事をしていたので慣れないことが多いのですが、クリニックの全てのスタッフが笑顔で迎え入れてくれたこと、何より憧れの職場で働けることの幸せと緊張感を感じながら日々奮闘しています。

私には片耳難聴という聴覚の障害があります。2年半前に病気治療の過程で急に右耳の聴力を失ってしまいました。当時は顔面神経麻痺もあり、それまでは当たり前だった笑うことも目を閉じることもできず、失ったもの「ない」ものばかりを数える時間を過ごしました。その辛い時間のおかげで、今は「ある」ものを大切にしながら楽しめる自分になれました。休日には自分の心地良いと思える時間を過ごしてリフレッシュしています。

声や音のする方角がわからずにキョロキョロしたり、すぐに反応できなかつたりとご迷惑をおかけすることもあると思いますが、患者さんやご家族の声をたくさん聞いて、みなさんの「ある」ものを一緒に大切にしていけたらと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

My Favorite Photo ~ 私のお気に入り ~



Event 催し物・イベントのご案内



クリニックからのお願い



感染症対策
～発熱時の受診について～

**発熱もしくは風邪症状のある方は
お車の中で待機していただくか
こちらが指定した時間に
受診していただくことで
発熱や風邪症状のある方との接触を
できる限り避けるようにしています**



発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります



**定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします**

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

採用情報



スタッフを募集しています



“地域のかかりつけ医”として、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、共に働くスタッフを募集しています。

まずは、クリニックの見学・訪問診療の同行・毎週行っている勉強会への参加からでも構いません。

どうぞお気軽にお電話か当院のホームページにあります「問い合わせフォーム」からご連絡ください

にのさかクリニック TEL:092-872-1136

<募集職種>

- ・医師（常勤・非常勤）
- ・看護師（常勤）

右のQRコードから、採用情報をご覧ください。



		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み			昼休み		
14:00	午後	訪問診療			訪問診療	休診	
17~18:00		※外来診療			※外来診療		

※ 午後5:00~6:00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができない場合がございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただくと幸いです。